

# 2025年度 株主・投資家との対話の実施状況

## 株主との建設的な対話に関する方針

- ・ 当社グループの持続的な成長と中長期的な企業価値向上に資するよう、株主との建設的な対話を推進する
- ・ 株主の意見・懸念や要望は経営陣と共有し、適切に会社の運営に活かす

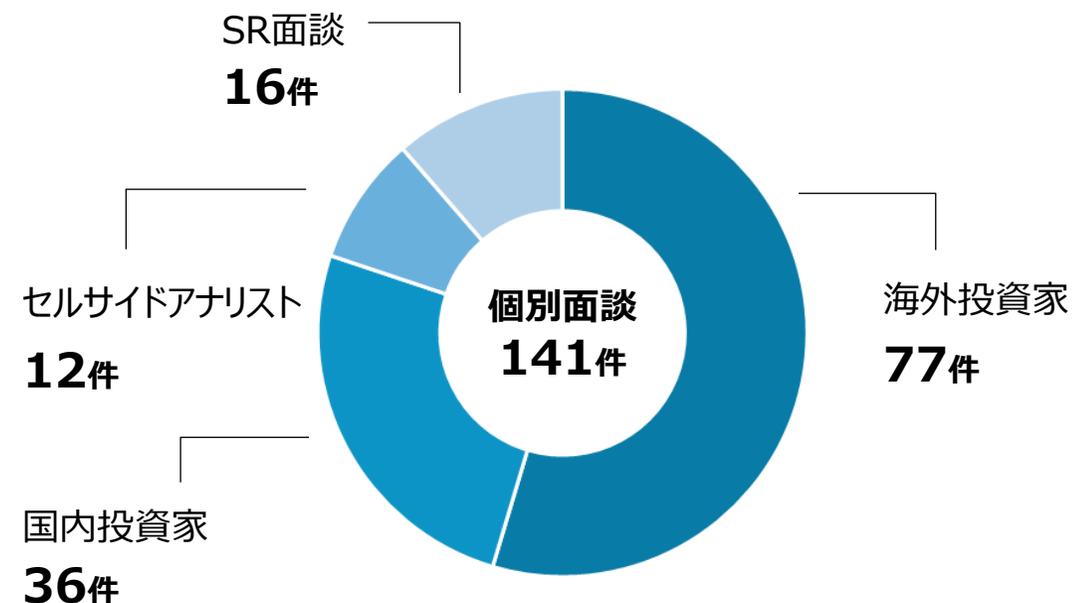
当社「コーポレートガバナンスに関する方針」より抜粋

## IR活動の主な対応者と実施状況

主な対応者：  
社長、副社長、CFO、経営戦略部門長、総務法務部門長、IR担当部門、  
社外取締役

決算説明会	4回	2Q、4Qは社長が登壇
スモールミーティング	2回	社長スモールミーティング2回
個別面談	141件	内、マネジメントによる対応 35件
個人投資家向け説明	個人投資家向けオンライン説明会（社長スピーカー）、 社長インタビュー動画や事業紹介動画のウェブサイト掲載	

## 対話を行った株主・投資家の概要



## 対話の主なテーマと経営陣や取締役会に対するフィードバック状況

### ● 経営陣や取締役会に対するフィードバック状況

- 株主・投資家との対話内容を取締役会へ報告（年2回）
- マネジメントに対し、株主・投資家との対話内容を報告（毎月）

### ● 対話の主なテーマと対話を踏まえて取り入れた事項の例

対話の主なテーマや関心事項	対話を踏まえて取り入れた事項の例
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業ポートフォリオ変革の進捗               <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ カラー &amp; ディスプレイの中長期的な改善見通し</li> <li>✓ これからの成長事業の明確化</li> <li>✓ セグメント別ROIC目標の開示</li> </ul> </li> <li>● 資本効率改善のための取り組みの進捗</li> <li>● 美術品を含む資産見直しの進捗</li> <li>● 株主還元方針に関する説明の充実</li> <li>● ガバナンス強化の取り組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2026年2月16日に発表した長期経営計画「DIC Vision 2030」Phase2計画（2026年～2030年）において、事業ポートフォリオ変革の進捗と今後の方針を開示</li> <li>● ROEやROICの目標値と改善に向けた方針を開示</li> <li>● 2030年のセグメント別ROIC計画を参考値として開示</li> <li>● 資産見直しの進捗を適時に開示</li> <li>● 定量的な株主還元方針を設定（総還元性向40%以上）</li> <li>● 株主（機関投資家）と社外取締役の1on1ミーティングを実施</li> <li>● 業務執行取締役の株式報酬の比率引き上げ（2026年1月～）</li> </ul>